

平成 25 年 7 月 16 日

各 位

株式会社関西アーバン銀行

タブレット端末の全店導入について

株式会社関西アーバン銀行（頭取：北 幸二）は、平成 19 年 4 月から、携帯電話を用いた渉外支援システムを導入し、情報管理の強化及び業務の効率化に取り組んでおりますが、このたび、お客さまへの提案力の強化を図るため、タブレット端末を営業行員及び店頭窓口用として全営業店に導入いたしますので、お知らせいたします。

当行では、タブレット端末の活用によって、お客さまのニーズにお応えできるようサービスの拡充を図ってまいります。

1. タブレット端末の導入

(1) 導入台数

約 1, 0 0 0 台（NEC 製タブレット Life Touch L）

(2) 導入日程

- ・平成 25 年 7 月～、全営業店店頭窓口へ
- ・同年 9 月～、全営業担当者へ

2. タブレット端末を活用した業務の特長

(1) 営業支援端末としての活用

商品カタログ、金利情報などお客さまがご覧になりたい情報の提供をタイムリーに行います。また、顧客情報、各種マニュアルの参照など行内情報が外部でも閲覧できることで、きめ細かい提案活動をサポートし、お客さまのニーズにあったサービスの提供を図ります。

(2) インターネットを利用したお客さまへの情報提供

ローンシミュレーション、投資信託の基準価格、売れ筋ランキングの提供などのお客さまにとって有益な情報、また、お客さまが保有する投資信託のアフターフォローを行う際、必要な情報を即座に提供します。

(3) 渉外支援の業務効率向上

現在、渉外支援で使用している携帯電話と比べ操作性と利便性を改善することで業務効率の向上を図ります。

(4) 高いセキュリティー機能の実現

お客さまの情報はタブレット端末には残りません。紛失時などは、遠隔操作での端末ロックや、パスワードを一定回数間違った場合は端末機本体で自動ロックをするなど、情報漏えいをさせないといった高いセキュリティーを実現します。

以 上

関西をもっと元気に!!

 **関西アーバン銀行**